

2002.4.10

学生協ニュース

No.36

東北大学学生生活協議会広報委員会

「学生の飲酒事故に対する注意喚起」

新入学の時期を迎え、各種の歓迎行事の企画が進行中のことと思います。

さて、昨年6月22日には、本学学寮の行事で寮生が飲酒をしながらパレードを行うなど市民に多大な迷惑をかけ、警察から始末書を要求される事態となり、更には、重度の急性アルコール中毒により、3名が救急車で搬送され、入院する事故がありました。幸い、前回は死亡には至りませんでしたが、もし、対応が遅れていたら、重大事故となっていた可能性もあります。また本年の入学式会場から救護室に運ばれた数名の新入生は、前夜、寮におけるかなりの飲酒が原因で気分を悪くしたとのことでした。

については、学寮や各種サークルの新歓行事等において、くれぐれも飲酒による事故ならびに迷惑行為などが決して起きないよう、全学の関係者に対し注意喚起願います。未成年者への飲酒の強要はもっての外、アルコール・ハラスメント、いわゆる一気飲みなどはないよう、また体質的に酒に弱い人は飲酒を断る勇気を持つようにしてください。

急性アルコール中毒、時には命にも支障を来たすアルコール・ハラスメントは、重大犯罪行為であることを認識してください。